

「四季の会」の活動に参加して

日曜学級第2年長グループ 宮路真行

今回、「四季の会」の活動に日曜学級第2年長グループの活動として参加させていただきました。活動は、燻製作り、丸太切り、木のぼり体験、植樹体験、森の散策等を内容とするもので、子供たちにとっても学生にとっても、普段なかなか体験できない自然とふれあう活動でした。

今回参加する子供たちは、主に自閉症児やダウン症児であり、木のぼり体験等をするにあたり心配な点もありました。しかし、その心配はすぐに消えました。子供たちは、活動中すごく楽しそうに過ごしており、普段の活動には参加しない子供たちも含め多くの子供たちが、一つ一つの活動に積極的に参加していました。木のぼり体験では、学生の方はこの子はきっとしないだろうと思っていたのに、その子はいとも簡単に木のぼりをしていました。また、丸太切りでは、すごく一生懸命にやる子供たちの顔を見ることができ、学生より速く、上手にできる子もいました。中には、丸太切りが楽しくて鋸を手放さず、何回もやっていた子もいました。そして、活動中は、普段の活動ではなかなか見られない他児との交流が、子供たちの間で見ることができました。学生も普段なかなかできない活動内容であったこともあり、みんな一つ一つの活動を時には子供たちの存在を忘れ、楽しんでいました。また、今回の活動は多くの保護者の方にも参加していただき、保護者の方々も活動の一つ一つに参加され、子供の様子を見つつ、学生と話をしたりして楽しんでいらっしやったように思います。さらに、普段なかなかお互いがふれあう時間は限られていますが、活動やその合間を通して、親の方、子供、学生が多くの時間をふれあうこともできました。

このように、「四季の会」の活動は、普段なかなか私たちが体験する機会がない自然とふれあうもので、また、スタッフの方のサポートもあり子供たちが普段の活動では見せない能力を引き出すことができた活動でもありました。私たちの団体は、「普段の活動（日曜学級）ではできないこと、年長グループ（中学生以上）らしいことを親・子供・学生が一体となって楽しむ」ことを目標に活動していますが、「四季の会」の活動は私たちの普段の活動ではできないことで、保護者の方、子供たち、学生のみんなが楽しむことができ、まさに私たちの活動の目標に充分に沿ったものでした。子供たちだけでなく親の方、学生もとても充実した一日を過ごすことができたと思います。

今回、楽しい活動を催してくださった「四季の会」の理事長をはじめスタッフの方々に、この場を借りて、感謝の言葉を述べさせていただきます。ありがとうございました。また機会があればぜひ参加させてください。